



新着本の紹介



青字は児童
書

書 名	著 者 名	内 容
ファイア・ドーム（上）	辻村 深月	25年前、平穏だったはずの地方都市は、百貨店受付嬢誘拐殺人事件の発生、その報道により揺り動かされ、「噂」という炎が、加害者のみならず被害者にも降り注ぎ、燃えさかった。静けさを取り戻したかに見える町に燦り続ける因縁が、いま新たな事件を呼び起こすー。
ファイア・ドーム（下）	辻村 深月	25年前の夏、この町には炎が降り注いだ。身近で起こった全国レベルのニュースを、誰もがいつまでも終わらせたくなかった。傷ついた人をさらに傷つけてしまった土地に、事件の火の粉は、まだ残っている。25年前の事件には、「まだ明かされていない」事実が本当にあるのか？
祇園の秘密 血のすり替え	山村紅葉	名門存続のため操作された血は、20年後、あまりに美しく、残酷な才能として開花するー。 「この子は、誰の子や？」 伝統の世界に生きる人間の欲望と葛藤が交錯する。極上の愛憎ミステリー！
警察へ行こう	真保 裕一	刑事・檀原巖。新たな任務は県警マスコット「ピーヨ君」の着ぐるみ要員だった。 元刑事の誇りは地にまみれ、新幹線道路は爆破され、市長の愛人問題は起きるし、なぜかピーヨ君の首が斬られて捨てられる。
一滴の沈黙	相場 英雄	ガチ中華の街・高田馬場で中国人経営者と留学生が立て続けに殺された。 警視庁捜査一課の仲村の目前に現れる意外な被疑者、隠されたその動機とは……(入荷次第配架予定)
裏切りの捜査線 警察小説アンソロジー（文春文庫）	米澤 穂信，方丈 貴恵，他	5人の人気作家が描く、珠玉の警察ミステリー。二人の刑事が酌み交わす中で明らかになる、不審者事件の真相。科学捜査官とオカルト警視の捜査対決に、警察署内の個室トイレで起きた拳銃自殺。帰署中に遭遇した怪しい四人家族に、特定の中学生を尾行する不審な男……。
俺が偶然ちいさいおっさんになる確率	芥川なお	正義感の強い30代の刑事である葉月稜児（はづきりょうじ）は同僚と飲んだあとの帰宅途中の駅で、一方的にやられている人を助けるべく、喧嘩の仲裁に入る。その日の深夜、家に帰宅すると、目の前に“ちいさいおっさん”の集団が出現。ちいさいおっさんたちは何者なのか……。その目的とは……。
#台所のあるところ	原田 ひ香	ちようびりほろ苦く、じんわり心に沁みこむ「暮らし」をめぐる物語。 ……世代も境遇もバラバラの5人の女性たちの前には、30分の深夜ドラマ「台所のあるところ」があった。

チーターどっちいったー？

大塚健太, かのうかりん

お弁当を奪われたキツネ。犯人のチーターを探しにいきます。ところが、見つけたのはチーターによく似たヒョウやジャガー、ピューマ。ようやく会えたと思ったら、チーターは盗んでいないといいます。それじゃあ犯人は誰？ネコ科の動物の違いもわかるユーモア絵本。

出版社HPより

- 【お知らせ】 月刊誌も配架しています。ぜひ、ご利用ください。
- NHKテレビテキスト「囲碁講座」「すてきにハンドメイド」
 - 「ESSE」

